

映画ノベライズ『島守の塔』

大好評
発売中!

ミニシアターランキング9週連続 トップ5入り作品をノベライズ



沖縄戦をめぐる苦難の人間ドラマを描く。
県民の4人に1人、20万人が犠牲となった沖縄戦。
絶望的な状況のなか、自らの命を懸けて県民の保護に
尽力した沖縄県知事・島田勲(あきら)と警察部長・荒井
退造。
そして戦火に翻弄されながらも必死に生きた沖縄県民。
それぞれの苦悩と奮闘する姿を描きながら、戦争がリアル
になった時代に「いのち」の重さを問う1作。

■作 品: 映画ノベライズ『島守の塔』
■原 案: 『沖縄の島守ー内務官僚かく戦えりー』
田村洋三著(中公文庫)
■執 筆: 柏田 道夫
■著 作: 映画『島守の塔』製作委員会
■発行者: 杉山 尚次
■発行所: 株式会社言視舎
■定 価: 1,650円(税込)
■仕 様: 四六判
■取扱い: 全国の書店、インターネット書店、
映画『島守の塔』製作委員会事務局

こちらからも
購入できます⇒



言視舎サイトはこちら >

映画ノベライズ『島守の塔』ご購入はこちら >



柏田 道夫氏

◆ノベライズ著者プロフィール

柏田 道夫(かしわだ みちお)

脚本家、小説家、劇作家、シナリオ・センター講師

95年、歴史群像大賞を『桃鬼城伝奇』にて受賞。

同年、オール讀物推理小説新人賞を『二万三千日の幽霊』にて受賞。

映画脚本に『GOTH』『武士の家計簿』『武士の献立』『二宮金次郎』『島守の塔』など。

著書に『しぐれ茶漬 武士の料理帖』『面影橋まで』(光文社時代小説文庫)『猫でござる』①②③(双葉文庫)

『矢立屋新平太版木帳』『つむじ風お駒事件帖』(徳間時代文庫)『時代劇でござる』(春陽堂書店)

『シナリオの書き方』『ドラマ別冊・エンタテインメントの書き方』①②③『企画の立て方 改訂版』(映人社)

『小説とシナリオをものにする本』『ミステリーの書き方』『小説・シナリオ二刀流 奥義』(言視舎)など多数。

著者のコメント

映画『島守の塔』の脚本を書くために摩文仁の丘を訪れた時、海はどこまでも青く空に連なっていました。

沖縄の空と海を島田勲や荒井退造、さらにはあの戦争で命を散らしたたくさんの人たちも、万感の思いで見たとはいえない。

少しでもその思い、祈りを物語として次の世代に伝えられれば、という気持ちで脚本を、さらにはこのノベライズ本として書きました。どうかひとりでも多くの人に読んでいただけると嬉しいです。あの戦争を忘れないで、平和を願いながら。

【お問い合わせ】映画『島守の塔』製作委員会事務局(株式会社下野新聞社内)

電話: 0800-800-8171 (平日9:00~17:00) FAX: 028-625-1275

E-MAIL: shimamori.kouhou@gmail.com

映画『島守の塔』公式HP: <https://shimamori.com/>

映画『島守の塔』
公式HP QRコード⇒

